

委員長報告

本委員会は、去る6月25日の本会議において付託を受けた議案3件について、28日及び7月5日にそれぞれ委員会を開催し、当局の説明を聴取し慎重に審査をいたしました。

その結果、委員会審査報告書に記載のとおり、3定議案第2号 田辺市火災予防条例の一部改正について、同議案第5号 平成24年度田辺市一般会計補正予算(第1号)の所管部分及び同議案第16号 平成24年度田辺市一般会計補正予算(第2号)の所管部分の以上3件について、いずれも全会一致により、原案のとおり可決いたしました。

審査の過程における委員からの質疑は、次のとおりであります。

まず、議案第5号 平成24年度田辺市一般会計補正予算(第1号)の所管部分のうち、常備消防費にかかわって、緊急度判定体系実証検証事業について詳細説明を求めたのに対し、「昨年度の住民1万人当たりの救急車出動件数は全国平均では427件であるのに対し、当市は545件と高い利用率となっている。また、山間部での救急出動は1件当たりの平均所要時間が2時間を要するため、真に緊急を要する傷病者に対する適正な救急搬送業務を推進するための事業である。市民へ及ぶ影響としては救急通報時や現場における救急搬送の必要性が判定されることとなる」との答弁がありました。

次に、議案第16号 平成24年度田辺市一般会計補正予算(第2号)の所管部分のうち、諸収入にかかわって、河床整備事業の収支見込みについてただしたのに対し、「砂利売払収入額から採取委託料及び人件費等を差し引いた額については、歳出超過にはならない見込みである」との答弁がありました。

以上、委員長報告といたします。

平成24年7月5日

総務企画委員会

委員長 吉田克己

委員 長 報 告

本委員会は、去る6月25日の本会議において付託を受けた議案6件について、27日及び7月5日にそれぞれ委員会を開催し、当局の説明を聴取し慎重に審査をいたしました。

その結果、委員会審査報告書に記載のとおり、3定議案第3号 土地の取得について、同議案第4号 訴えの提起について、同議案第5号 平成24年度田辺市一般会計補正予算（第1号）の所管部分、同議案第14号 工事請負契約の締結について、同議案第15号 工事請負契約の締結について、同議案第16号 平成24年度田辺市一般会計補正予算（第2号）の所管部分の以上6件について、いずれも全会一致により、原案のとおり可決いたしました。

審査の過程における委員からの質疑等の主なものは、次のとおりであります。

議案第16号 平成24年度田辺市一般会計補正予算（第2号）の所管部分のうち、河床整備事業費にかかわって、本宮町請川地区における河床整備事業の年次計画等について、熊野川には依然として大量の土砂が堆積していることから、今後予想される豪雨に対応するため、事業期間の短縮が図れないかただしたのに対し、「事業計画は3カ年としているが、進捗状況を勘案しながら、可能な限り早急な対応を図りたいと考えている」との答弁がありました。これに対し委員から、地域住民の安全、安心を確保するため、万全の体制により、早期の堆積土砂撤去に向けて取り組むよう強く要望いたしました。

さらに委員から、事業着手されていない区域についても、住民の不安を解消するため、県と協議の上、早急な対応を図るよう強く要望いたしました。

以上、委員長報告といたします。

平成24年7月5日

産業建設委員会

委員長 陸 平 輝 昭

委員 長 報 告

本委員会は、去る6月25日の本会議において付託を受けた議案2件について、27日及び7月5日にそれぞれ委員会を開催し、当局の説明を聴取し慎重に審査をいたしました。

その結果、委員会審査報告書に記載のとおり、3定議案第1号 外国人登録法の廃止及び住民基本台帳法の一部改正等に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について、同議案第6号 紀南地方児童福祉施設組合理約の変更についての以上2件について、いずれも全会一致により、原案のとおり可決いたしました。

以上、委員長報告といたします。

平成24年7月5日

文教厚生委員会

委員長 佐 井 昭 子